

# やじろべえ

発行日 2024年7月  
発行 中原区地域教育会議  
編集 広報委員会  
事務局 川崎市中原市民館  
川崎市中原区新丸子東3-1100-12  
電話 044-433-7773 FAX 044-430-0132

## 第14期 令和6年度 総会（報告）

2024年5月23日（木）中原市民館 視聴覚室 18:30～

実行委員総数（52人）出席者（27人）、委任状（12人）※規約により総会は成立しました。

■挨拶 副議長（議長代理）但野文子・・・今年度は第14期を迎え多くの新しいメンバーをお迎えしました。各団体推薦委員の皆様、住民委員の皆様とネットワーク会議や行事を通して繋がり、お知恵をお借りしながら進めてまいりたいと思っております。まずは、大人が楽しみながら取り組んでいくこと、そして子どもたちを巻き込むような活動が出来ればと考えております。子どもたちの安心安全な地域を目指しどうぞよろしくお願いいたします。



### 《令和5年度 各種委員会活動報告》

#### ■子ども実行委員会（たんぽぽちゃ）・子ども会議企画実行委員会（大人実行委員会）

中原区には「たんぽぽちゃ」という名前前で年間通して、小・中・高校生が「子ども会議子ども実行委員」として毎月第3日曜日に活動しています。

令和5年度は「たんぽぽちゃ」の人数を増やしたい思いと年齢幅が大きいこともあり、前もって準備を行いたいとの意見で、第1日曜日を大きい子たちの打合せの集まり、第3日曜日を「たんぽぽちゃ」の定例会として進めてきました。

活動内容・・・普段の定例会以外に①春には新メンバーと仲良くなるため「進級と進学を祝うつどい」の開催。  
②多摩川美化活動と定例会前に地域の清掃活動に参加。  
③夏に研修合宿を実施（川崎市青少年の家に1泊2日）  
④地域活動として「なかはら子ども未来フェスタ」に、準備のお手伝いと輪投げブース担当で参加しました。  
⑤令和5年度の子どもの会議「第29回中原区子どもの会議」を令和6年1月21日（日）13:00～開催しました。  
（子ども13人、大人31人と子どもの参加が少ないながら、大人と子どもの交流をしっかりとできるよう工夫

することで、開催形態を次年度以降に残すことができました。

成果と課題・・・大きな課題は変わらず子ども会議の参加者不足。現在「かわさき景観ボードゲーム」の中原版を作り区内数カ所で開催を行い、メンバーを広い地域から募集したいとの計画進行中です。

#### ■教育を語るつどい企画実行委員会

「教育を語るつどい・保護者と教職員のつどい」開催に向けて6回実行委員会を持ち、講師の選定、チラシの作成を行い、直前に拡大実行委員会を1回開いて準備してきた内容の報告と当日の運営に協力をお願いしました。

◇令和6年2月3日（土）13:00～「第35回教育を語るつどい・第53回保護者と教職員の集い」を開催。前回同様、会場とZoomとの同時開催で実施しました。参加者：会場（28人）Zoom（49人）

会場運営（22人）合計99人

講師は、松前兼一氏。

（講演に先立ち、「第29回子ども会議」の様子をたんぽぽちゃに発表していただきました）

#### 講演概要

「肩を張らずに生きよう～思考（メンタル）の切り替え方～」をテーマに行われました。

講師は、23歳で創業した化粧品会社を46歳の時に手放すという挫折があり大きな転機を迎えます。

その年に講師が尊敬する佐藤初女先生と出会い、それから16回ぐらい先生の元にお邪魔していろんなことに気付かされます。やはり、もっと幸せの方にシフトした方が良く・・・と思うようになります。

模索しながら“7つの「ゆ」”を考えて実践してみたら、ほんとうに不思議に、ものすごい頑張ったということもないのに、良い方向へ良い方向へ、なにかこう「ふわっと」して来るとおっしゃっていました。

（ゆっくり）（ゆるめ）（ゆるして）（ゆだね）（ゆったり）（ゆずって）（ゆらいで）生きる。自ら考えたこの考え方を実践してみたら、いままでと（裏面に続く）

(続き) 違う現象が起きてくることの体験をもとに、「幸せだなあ」と日々感じていたら目指してなくても成功がいつてくる。そのようなお話でした。  
◎自分も心当たりがある。◎7つの「ゆ」中のできることから始めたい。等の感想を多く頂きました。



### ■中学校区交流集会

- ・実行委員会は5回、交流集会は2回開催。
  - ・第1回 令和5年10月12日(木)
- 区内中学校区地域教育会議より事例発表と情報交換。
- ①住吉中学校区地域教育会議の日頃の活動(地域教育コーディネーター委嘱への取組み、コロナ禍で停止していた活動を再開させる過程)について報告。
- ②玉川中学校区地域教育会議の活動 玉川夏祭りについて(子どもたちの同窓会として花火からこども主催の出店)の報告。
- ・第2回 令和6年2月29日(木)
- 地域学校協働活動「ネットワーク会議」をはじめ開催しました。
- 参加者: 住民委員、青少年指導員、主任児童委員、こども文化センター、保育園園長会、町内会等。

自己紹介の後、実行委員が日々それぞれの地域でどのような活動をされているか教えていただいて、お互いに知ることでゆるくつながり、自分たちの中でどのようなことができるか考えてみました。



### これからの課題

- ◇ネットワーク会議は年度末ではなく、もっと早く開いて欲しかった。との感想があるので、令和6年度は早めに開催できるよう実行委員会で話し合っていきたい。
- ◇「会議でいろいろ情報交換することによってホッとしました。」「癒やされました」という感想を頂いて、いま私たちが行っている地域教育会議の活動を知ってもらうこと、アピール不足の面も否めないなので、どうやって広めていくか今後の取組みとして考えていきたい。

### ■広報委員会 ・編集会議は6回開催されました。

- ・「やじろべえ」は52号、53号、54号を発行。
- 広報は、みなさんの活動を活字に残しておくことが役目かなと思って活動しております。みなさんの力を借りて事務局と一緒に活動しています。

### ■運営委員会 ・委員会は10回開催されました。

- ・例年開催「なかはら楽習会」(地域の方を講師に楽しく学ぶ会)は行えず、令和6年度は前向きに検討します。

- ・令和5年度の委員構成は、住民委員(19人)、団体委員(21人:8団体14人+8中学校区地域教育会議)、非選出委員(13人)合計53人で活動しました。
- ・川崎市地域教育会議行政区議長会、川崎市子ども会議推進委員会など、6つの各種対外会議へ参加しました。

質問: 広報紙は、配られても保存しておく方は少ないと思うので、ウェブなどに載せてあるのでしょうか。

返答: 川崎市教育委員会に地域教育会議についての紹介ページがあります。バックナンバーを全て載せることはできませんが、最近の53号54号掲載依頼しております。  
◎令和5年度活動報告は拍手で承認されました。

### ■令和5年度決算報告 ■会計監査報告

◎ともに拍手で承認されました。

### ■役員及び会計監査改選 ◎拍手で承認されました。

- ・議長 川崎真喜子 ・副議長 但野文子
- ・事務局長 置田恵子 ・事務局 竹井 斎
- ・会計 置田恵子 鎌田雅子
- ・会計監査 佐野 薫 久保田三津雄

□新議長挨拶・・・14期(2年)議長に就任しました川崎真喜子と申します。日頃よりご理解、ご協力をありがとうございます。当会議も発足から27年目、諸先輩方のご尽力により本日を迎えております。この歴史を踏まえどのようにバトンを繋いでいったらよいか、本会議へご参加くださいます52名の委員の皆様と共に歩み、考えていく機会ととらえます。

当会議での活動や情報をご所属の団体やお住いの地域へ広めていくご協力のお願いと、皆様の所属団体や地域での活動についてお伺いできましたら幸いです。また当会議で開催いたしますイベントは52名の委員の皆様が主催者となります。皆様に支えていただきながら、全員参加型で丸となって本会議のイベントを盛り立てていくことを切に希望します。何卒よろしくお願い申し上げます。

### ■令和6年度活動計画案

- ・中学校区交流集会/子ども会議/教育を語るつどいの開催。
- ・各委員会を6~12回(運営委員会は10回)予定。
- ・関係団体や会議への参加。

### ■令和6年度予算案 総額632,000円

収入: 市の委託金522,000+活性化予算配分110,000

◎活動計画案、予算案は拍手で承認されました。

### ■かわさき教育プランについて説明

市の教育に関する基本計画が10年ごとに策定されます。この市民館の活動も基本計画の中の「基本目標」に則って行われております。令和8年度からスタートすることになる基本理念、基本目標についての話し合いが今年度から始まります。ご協力をお願い致します。



中原区子ども会議こども実行委員会「たんぽぽちゃ」活動報告

【進級と進学を祝うつどい】

3月27日(水)たんぽぽちゃ春の行事「進級と進学を祝うつどい」として、川崎市子ども夢パークに行ってきました。小学生からサポーターまで、夢パーク初体験の子もいて、みんなで朝から夕方までたっぷり遊ばせていただきました。

前日たくさん降った雨で、足下がぬかるんでいるところもあり泥遊び日和。はじめはターザンロープや、自由に使えるのが楽しくてカナヅチと釘やノコギリを使っての木工遊び、そのうち小学生2人が、手頃な大きさのスコップと、見たことのない長さの水の出るホースに魅せられ、それぞれのタイミングで裸足になり水路づくりを始めたり、探検をはじめたり。

途中からは療養中の実行委員長(たもじい)も顔を出してくれ、お昼から参加の子も加わりパワーアップ！それぞれがしたい遊びを見つけて、楽しむ時間とみんなで一緒に遊ぶ時間とをおり交ぜながら、思いっきり夢パークを楽しみました。



中盤、火起こしにも挑戦。何やら素敵な道具を見つけ木を細かくさいたり、叩けるものを拾ってきて試したり、みんなで手分けをしてやってみました。大雨の次の日だったこともあり、乾いている木が少なくいろいろなやり方を試すも苦戦。夢パークによく来ている子にカナナくずをもらい、虫めがねを使っての火起こしに成功しました！火を大きくしてからは、マシュマロを割り箸にさして、みんなでおやつタイム。手伝ってくれた子にもお礼のマシュマロをあげ、周りにいた子どもたちとも交流することができました。火遊びができる日で良かった♪

【2024年度もたんぽぽちゃは元気に活動中！】

今年度の活動をどう魅力的なものにしていくか、新しいメンバーや小学生と改めて「子どもの権利」について考えながら、今年度の作戦を練っているところです。子どもの権利を考え知るツールとして、『川崎市子どもの権利に関する条例』パンフレット、「子どもの権利条約カルタ」「7つの権利を持って山にのぼるとしたら？」などで楽しく学びながら話しあっています。



また5月に公開されたばかりの『川崎市×うんこドリル 子どもの権利』を取寄せ、検討中です。

毎月の第3日曜日午後からの定例会が中心ですが、午前10時中原市民館前出発の地域清掃(近隣駅周辺までのゴミ拾い)、今年は中止になってしまった多摩川美化活動や、地域の子育てイベントにも例年参加しています。そして、毎年行われている「中原区子ども会議」は令和6年度で第30回を迎えます。参加者を増やすことをめざし子どもたちと一緒にこの大事な行事を盛上げてまいります。

また、様々な分野からご参加いただいています委員の皆さまのお力もお借りし、大人実行委員会もしっかり活動していきたいと思えます。



ふわりー&ぶらっと  
たんぽぽうさぎ



2025年1月19日(日)の  
第30回中原区子ども会議！  
小学校4年生から高校生の皆様のご参加ってまーす♪



《第2回中学校区交流集会「ネットワーク会議」開催》

日時 令和6年2月29日(木)18:30~

会場 中原市民館 視聴覚室

参加人数 17人、区内中学校区及び中原区地域教育会議  
実行委員(住民委員、市民館職員、青少年指導員、こども文化センター、保育園園長会、町内会、など)

■ネットワーク会議開催の目的

川崎市では30年近く続いている地域教育会議のこれまでの活動を活かしながら、文部科学省が推進している「地域学校協働活動」への移行を進めています。この協働活動に「ネットワーク会議の開催」が位置づけられ、市内の中学校区地域教育会議で開催されています。やり方は様々で、例えば、防災や子ども会議、町内会の子ども会など、テーマを決めて開催されている中学校区もあります。

中原区地域教育会議では、今回が初めての試みなので、まずは入り口の、「お互いを知る」「それぞれの活動を知る」ところから始めてみました。参加者の中には物足りない感じもあるかと思いますが、1回目なので感じをつかめたら良いと考えて進めました。

■質疑応答から抜粋

Q・・・市民館の仕事を教えていただきたい。

A・・・私が所属している社会教育振興係は、地域教育関係、PTAの皆さん、サークル、文化協会など、地域に根を下ろして活動されている皆様の活動を支援しています。また、様々な講座を企画したり、保育ボランティアや障がい者の社会参加活動など、ボランティアと協働して事業を実施しています。

Q・・・コロナ禍の中で青少年指導員などどういう形で運営してきましたか。

A・・・行事は参加者、指導員の安全を考慮し中止にいたしました。活動基本のパトロールは地区による判断により互いの距離を取る等工夫しながら行っていました。

Q・・・寺子屋はコロナ禍いかがでしたか。

A・・・緊急事態宣言がでていたときは、各学校の判断、校長先生と相談して開かない学校もありました。

蔓延防止に移行した期間は、学年別に、他の学年が混ざらない形で実施したので、児童にとっては毎週だったのが月に1回になりました。

Q・・・図書ボランティアの活動はどんな様子でしたか。  
A・・・緊急事態の年は完全に中止でした。2021年度もなかなか始めることはできなかったけれど、図書整理の人たちは人数制限をして活動していました。

Q・・・わくわくプラザ、こ文の運営はどうでしたか。  
A・・・いま、こども文化センターとわくわくプラザは指定管理者制度で運営されています。設置は川崎市で、5年間を1単位(期間)としています。少しお話しすると、令和6年度が切り替えの年度です。井田こ文、住吉こ文は新しく指定管理者になる会社が運営することになります。地域教育会議とのつながりもあるのでしっかり引き継ぎを進めているところです。

■グループ討議の発表から一部紹介

◎行事を企画すると保護者がよく手伝いに来てくれるので、その方たちを巻き込んで運営したら良いのではないかと。



◎地域教育会議自体知られていないことや名前も堅苦しい。もっとこ文や市民館を活用して存在をアピールすると良い。

◎こどもと関わっている団体からは、小さいこども向けのイベントが少ないという意見を頂いた。

◎どのような活動をしているところか、携わっていないと分からない。“地域教育会議って何”と言う声も上がっている。

◎貴重な意見を頂いた。ネットワーク会議は継続したい。

掲 示 板・・・今年度の予定

★問合せ:中原市民館社会教育振興係 044-433-7773

=2024年度「第30回中原区子ども会議」のおしらせ=

2025年1月19日(日) 開始時間(未定)~15:30まで 中原市民館多目的ホール・他

「中原区子ども会議」子ども実行委員(たんぼぼちゃ)募集中!★対象:中原区内小学校4年生~高校生

「たんぼぼちゃ」マスコット

ふわりー と ぶらっと



=2024年度「第36回教育を語るつどい・第54回保護者と教職員のつどい」のおしらせ=

2025年2月8日(土)13:00~中原市民館 多目的ホール ★無料 ★詳細は12月頃に案内予定です。

■子ども会議の報告 ■講演の予定